

取扱説明書

リモコンダイアルエア

形番 2302
形番 2303 - R
形番 2304

製品をお使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

特に安全に関する記述は、注意深くお読みください。

この取扱説明書は必要な時にすぐ取り出して読めるように大切に保管しておいてください。

本製品を安全にご使用いただくために

本製品を安全にご使用いただくためには材料、配管、電気、機構などを含めた空気圧機器に関する基礎的な知識（日本工業規格 JIS B 8370 空気圧システム通則に準じたレベル）を必要とします。

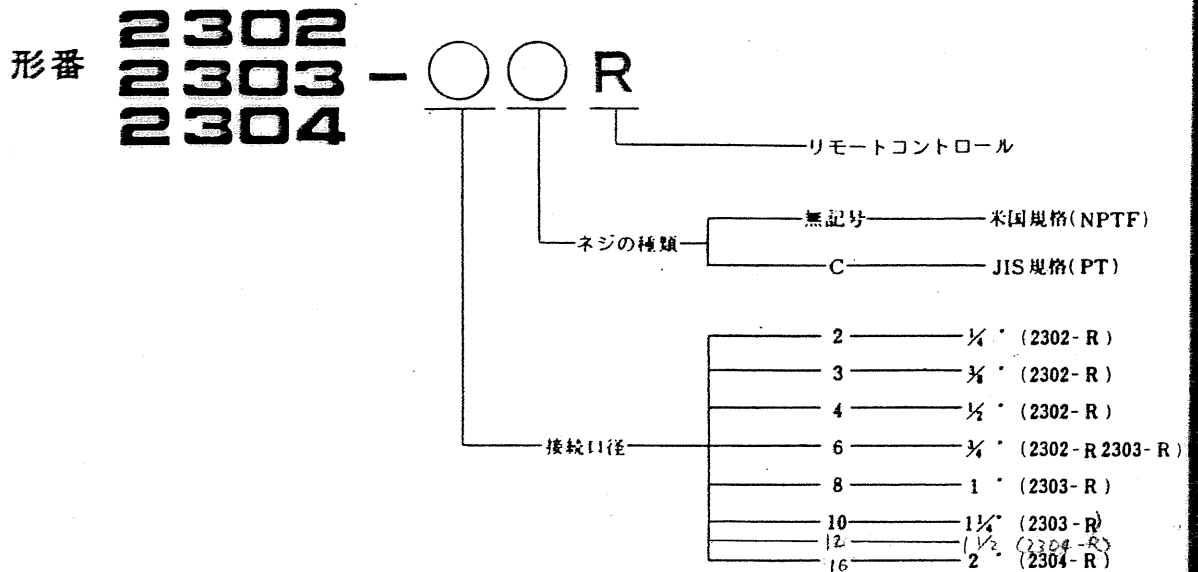
知識を持たない人や誤った取扱いが原因で引き起こされた事故に関して、当社は責任を負いかねます。

お客様によって使用される用途は多岐にわたるため、当社ではそれらすべてを把握することができません。ご使用条件によっては、性能が発揮できない場合や事故につながる場合がありますので、お客様が用途、用法に合わせて製品の仕様の確認および使用法をよく理解してから決定してください。

本製品には、さまざまな安全策を実施していますが、お客様の誤った取扱いによって、事故につながる場合があります。そのようなことがないためにも、**必ず取扱説明書を熟読し内容を十分にご理解いただいたうえでご使用ください。**

サービスマニアル

リモコンダイヤルエア



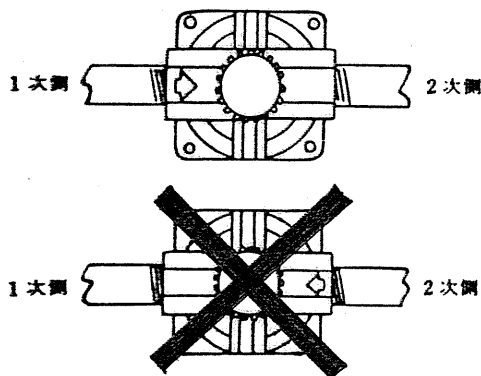
の製品をご採用いただきありがとうございます。



の製品は全て厳しい品質管理のもとで造られていますから安心してご使用ください。



のリモコンダイヤルエアをより効果的にご使用いただくために取付け上、保守上の注意事項を列記しましたのでご一読ください。



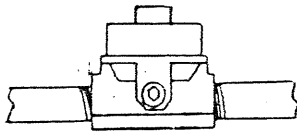
① 取付け上の注意事項

1-1) エアの流れが、ボディ下面についている矢印の方向になるように取付けてください。

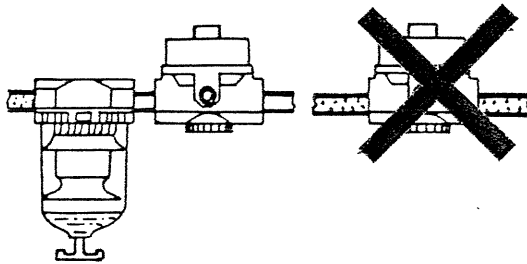
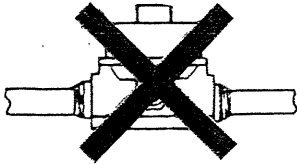
尚、パイロットエアポートの位置は、カバー②を手でまわすことにより、任意の位置に出来ます。

(360°自由に回転します。)





1-2) ダイアルエアの接続口径は、なるべく配管径と同じものをご使用ください。

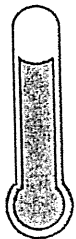
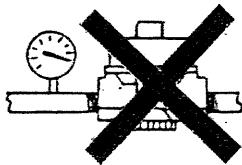
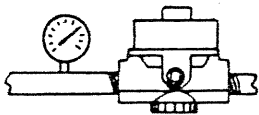


1-3) ゴミや水が入らないように、ダイアルエアの前にはフィルタを取付けてください。

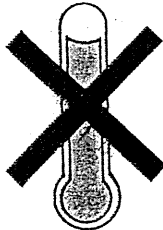
2.06 MPa

3.0 MPa

1-4) 一次側圧力が、2.06MPa以上にならないようにしてください。



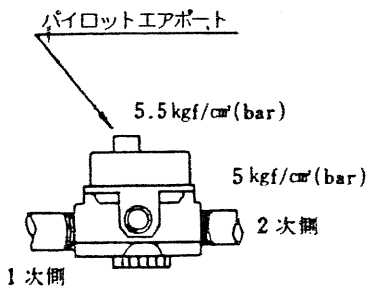
65°C



70°C

1-5) 周囲温度が65°C以上になる場所での使用は避けてください。

② 使用上の注意事項



2-1) リモコンダイアルエアとパイロットレギュレーター (2202-2C) をセットで使用しない場合は、パイロット・エアポートに必要な2次側圧力より10%高い空気圧力を供給して下さい。

2次側圧力を正確に知りたい場合はゲージポートに圧力計をとりつけて下さい。

③ 保守上の注意事項

(2304-Rの場合)

3-1) 分解の手順

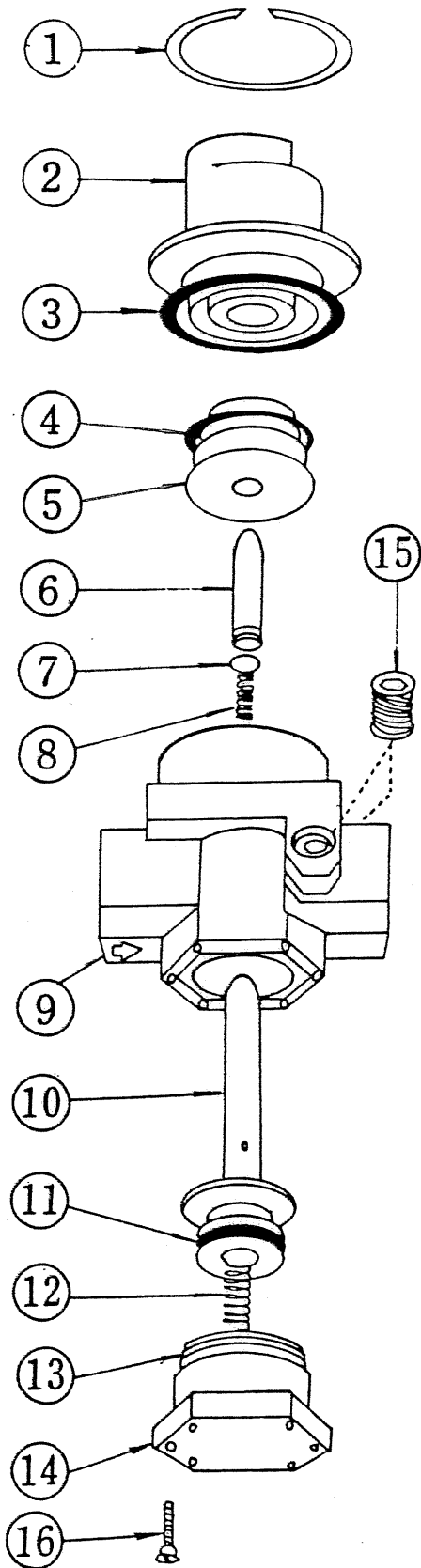
- a. メインラインへのエアの供給を止める。
- b. パイロットラインへのエアの供給を止める。
- c. パイロット接続ニップルをはずす。
- d. リティニングリング①をはずし、カバー②を取る。
- e. ボトムピストン⑤を抜き取る。
- f. スクリューボルト⑬をはずしボトムプレートを取り、スプリング⑫、メインバルブ組付⑩を抜き取る。

3-2) 圧力調整ができなくなったり、圧力降下が著しくなった場合

- a. リティニングリング①、カバー②を取り出し、ボトムピストン⑤のOリング④に摺動異常がないか調べる。
- b. ボトムプラグ⑭、スプリング⑫、バルブ組付⑩を洗浄して傷等の有無を調べる。
- c. パイロットレギュレータの異常の有無を調べる。

3-3) リリーフポートから大量のエアもれがある場合

- a. メインバルブ組付⑩とカバー②とのシール不良ですから、双方に傷がないか調べて下さい。

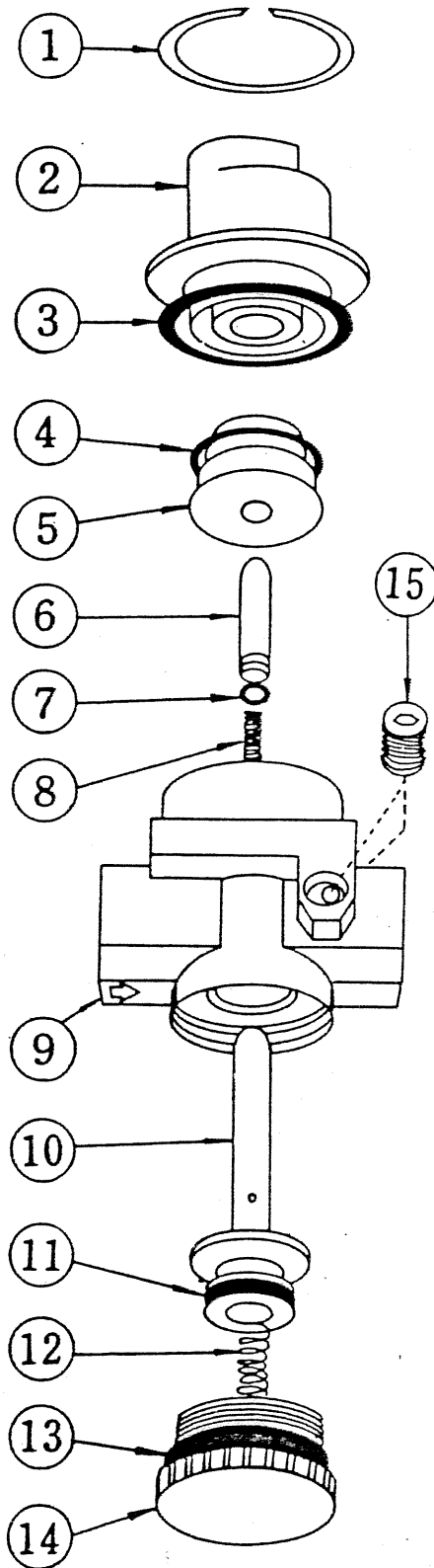


2304-R 分解図

番号	部 品 名	部品図番	数/台	備 考
1	リティニングリング	44-014	1	
2	カバー	06-409	1	
3	Oリング	78-109	1	消耗品
4	Oリング	78-018	1	消耗品
5	ボトムピストン	16-100	1	
6	パイロットバルブ	30-651	1	
7	Oリング	78-112	1	消耗品
8	スプリング	70-076	1	
9	ボディ組付	15-436	1	
10	メインバルブ組付	15-437	1	
11	Oリング	78-115	1	消耗品
12	スプリング	70-077	1	
13	Oリング	78-116	1	消耗品
14	ボトムプレート	06-415	1	
15	パイププラグ	43-002	2	
16	スクリュー	45-031	6	



③ 保守上の注意事項 (2302-R・2303-Rの場合)



2302-R 分解図
2303-R

3-1) 分解の手順

- a. メインラインへのエアの供給を止める。
- b. パイロットラインへのエアの供給を止める。
- c. パイロット接続ニップルをはずす。
- d. リティニングリング①をはずし、カバー②を取る。
- e. ボトムピストン⑤を抜き取る。
- f. ボトムプラグ⑭を左にまわして取り、スプリング⑫、メインバルブ組付⑩を抜き取る。

3-2) 圧力調整ができなくなったり、圧力降下が著しくなった場合

- a. リティニングリング①、カバー②を取り出し、ボトムピストン⑤のOリング④に摺動異常がないか調べる。
- b. ボトムプラグ⑭、スプリング⑫、バルブ組付⑩を洗浄して傷等の有無を調べる。
- c. パイロットレギュレータの異常の有無を調べる。

3-3) リリーフボードから大量のエアもれがある場合

- a. メインバルブ組付⑩とカバー②とのシール不良ですから、双方に傷がないか調べて下さい。

3-4) 上記方法で、圧力調整、エアもれがなおらない場合は、Oリングにグリスアップ又はOリングの交換をして下さい。

番号	部品名	部品図番	数/台	備考
1	リティニングリング	44-014	1	
2	カバー	06-409	1	
3	Oリング	78-5035	1	消耗品
4	Oリング	78-5030	1	消耗品
5	ボトムピストン	16-100	1	
6	パイロット	30-6545 30-651	1	2302用 2303用
7	Oリング	78-5038	1	消耗品
8	スプリング	70-074 70-076	1	2302用 2303用
9	ボディ組付	15-409 15-489	1	2302用 2303用
10	メインバルブ組付	15-405 15-427	1	2302用 2303用
11	Oリング	78-5034 78-5039	1	2302用 2303用 消耗品
12	スプリング	70-001 70-075	1	2302用 2303用
13	Oリング	78-5037 78-5040	1	2302用 2303用 消耗品
14	ボトムプラグ	16-096 06-433	1	2302用 2303用
15	パイププラグ	43-002	2	